

鹿児島県感染症情報

2010年第50週報 (12月13日~12月19日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>》

県内に感染性胃腸炎の流行発生警報が発令されました。例年の発生状況から今後さらに増加していくことも予想されます。今後の動向に注意して手洗い等の予防対策に努めましょう。

★ 県内の感染性胃腸炎の発生動向と予防対策について

今週の感染性胃腸炎の報告数は、前週（820人）より245人多い1,065人（定点当たり報告数19.36）となり、前週に続き急激な増加を認めています。報告数の増加に伴い、広域的に大きな流行が発生または継続しつつあると考えられるため、県内に感染性胃腸炎の流行発生警報が発令されました。当センターが実施している病原体サーベイランスでは、11月以降ノロウイルスの検出率が高くなって来ています（11検体中7件陽性）。ノロウイルスは、感染力が非常に強く、感染者の嘔吐物や下痢便を介した飛沫感染等で、ヒト-ヒト感染することがあります。特に、集団生活施設（保育園、幼稚園、各種学校、福祉施設等）では、集団感染が発生しないよう十分な予防対策に努めてください。ノロウイルスの感染予防には、流水・石けんによる手洗いの励行と吐物や下痢便の適切な処理がきわめて重要です。

今週の県内におけるインフルエンザは、前週より増加を認め、流行開始の指標となる定点当たり報告数1.00を超えた状況が続いています。感染しない・させないためにも手洗い・咳エチケット等の予防対策に努め、また、流行時期に入る前に早めのワクチン接種を心がけましょう。

★ 県内のインフルエンザの発生動向と予防対策について

今週のインフルエンザの報告数は、前週（117人）より54人多い171人（定点当たり報告数1.84）に増加しました。また、流行開始の指標（定点当たり報告数1.00）を超えた状況も3週続いています。流行に備え、ワクチン接種をしていない人は早めに接種を受け、また、個人も出来る手洗い・咳エチケット等の予防対策に努めましょう。

今週の県内におけるつつが虫病の報告数は減少しましたが、当センターに検査依頼される検体数は多い状況が続いています。野山に入るときや、農作業・森林作業時及び作業後は、徹底した予防対策に努めてください。

★ 県内のつつが虫病の発生動向と予防対策について

今週のつつが虫病の報告は3例で（今年の累計報告数は37例）、48~49週の報告数より減少しています。しかし、例年の報告状況では、3月頃までは報告が続くため、徹底した予防対策に努めてください。予防対策は、野山における作業時は、長袖、長ズボン、手袋を使用し、肌の出る部分にはヒト用防虫スプレーを噴霧します。また、むやみに地面に寝転んだりせず、作業後はただちに入浴を行い、体を清潔に保つことが大切です。

☆一～五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 7例（肺結核5例、肺結核及びリンパ節結核1例、結核性胸膜炎1例）
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	つつが虫病 3例
五類感染症	発生報告なし

☆定点報告疾病の発生状況

・第50週の定点把握対象疾病の総報告数は1,835人で、第49週より325人多かった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘の順に多かった（詳細については後述）。

・流行発生警報の基準値（開始基準値及び終息基準値）以上の保健所

【感染性胃腸炎（開始20.0、終息12.0）】：鹿屋（35.00）、鹿児島市（31.62）、始良（24.71）、志布志（20.00）

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（開始8.0、終息4.0）】：川薩（16.00）、

【流行性耳下腺炎（開始6.0、終息2.0）】：鹿児島市（4.62）、伊集院（3.50）、大口（3.00）

【伝染性紅斑（開始2.0、終息1.0）】：鹿児島市（2.77）

※（数値）は定点当たり報告数

※アンダーラインは今週から基準値以上の保健所

・流行発生注意報の基準値以上の保健所 【水痘（基準値4.0）】：出水（5.67）、加世田（4.33）

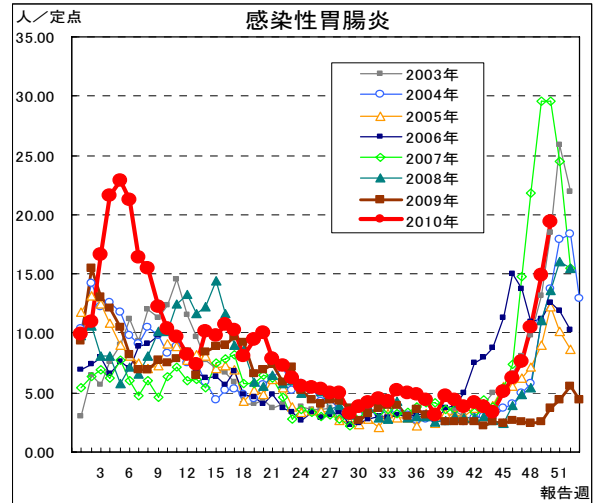
☆ 定点報告疾病(定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況)

(1) 感染性胃腸炎

第50週の感染性胃腸炎の報告数は1,065人で、前週より245人多く、定点当たりの報告数は19.36であった。6週連続での増加に加え、増加幅も大きくなっています。今後さらに増加する可能性もあるため注意が必要です。

年齢別では、1歳(192人)、2歳(141人)、20歳以上(131人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所(35.00)鹿児島市保健所(31.62)、始良保健所(24.71)が多い。鹿児島市保健所は2週連続、今週から鹿屋、始良、志布志(20.00)保健所が流行発生警報の基準値以上である。

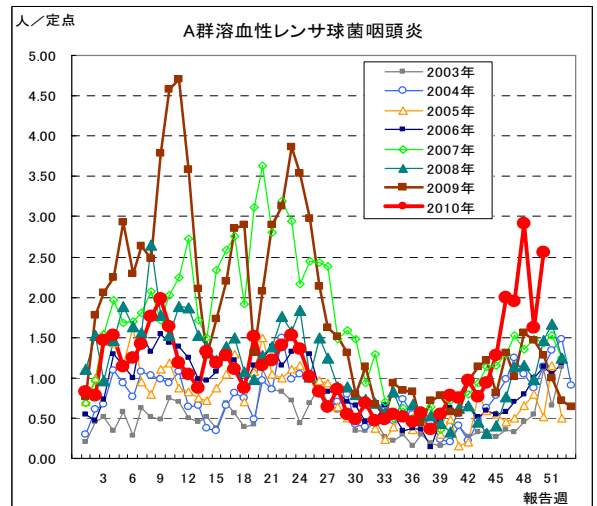


(2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

第50週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は140人で、前週より51人多く、定点当たりの報告数は2.55であった。例年の同時期報告数多い状況が続いているため、今後の動向には注意が必要です。

年齢別では、5歳(19人)、8歳(16人)、2歳と4歳(それぞれ15人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所(16.00)、出水保健所(5.33)、指宿保健所(3.00)が多い。川薩保健所は6週連続で流行発生警報の基準値以上である。

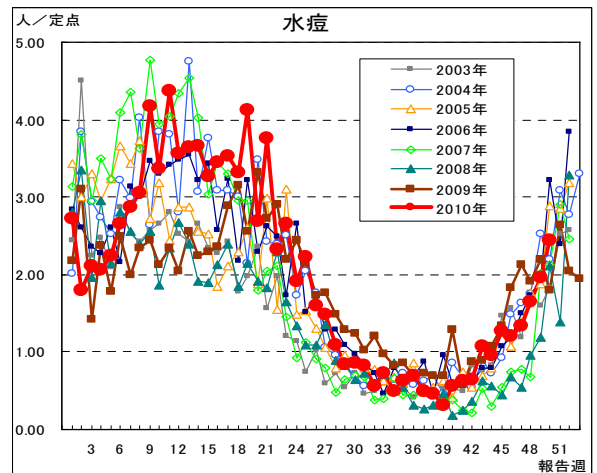


(3) 水痘

第50週の水痘の報告数は135人で、前週より27人多く、定点当たりの報告数は2.45であった。例年の同時期と同様に、年末に向けて増加傾向を認めている。

年齢別では、3歳(30人)、2歳(28人)、1歳(24人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、出水保健所(5.67)、加世田保健所(4.33)、鹿児島市保健所(3.46)が多い。出水保健所と加世田保健所は、今週から流行発生注意報の基準値以上である。



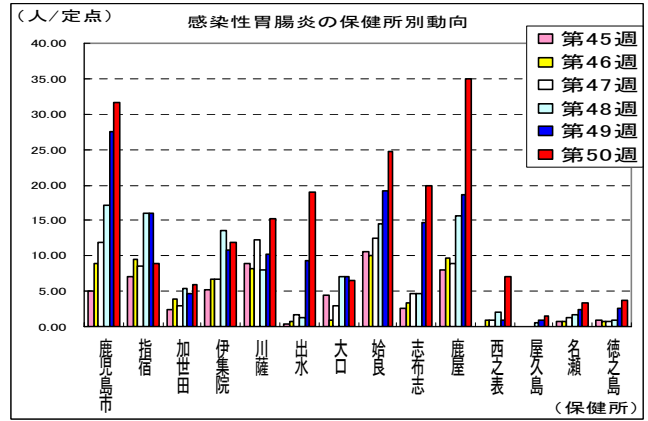
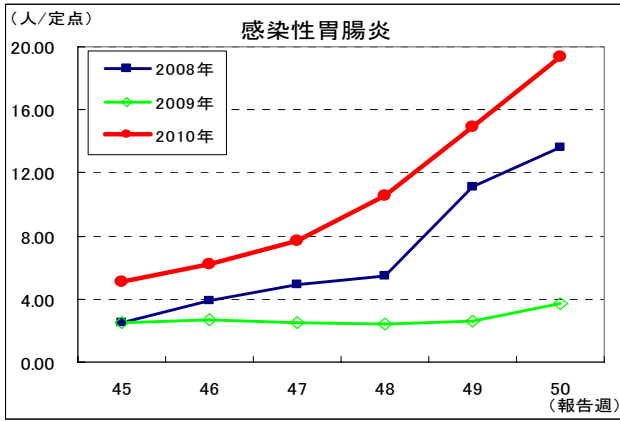
☆ 鹿児島県の妊婦における抗体検査の調査事業結果報告

妊婦の風しん抗体保有状況(11月)

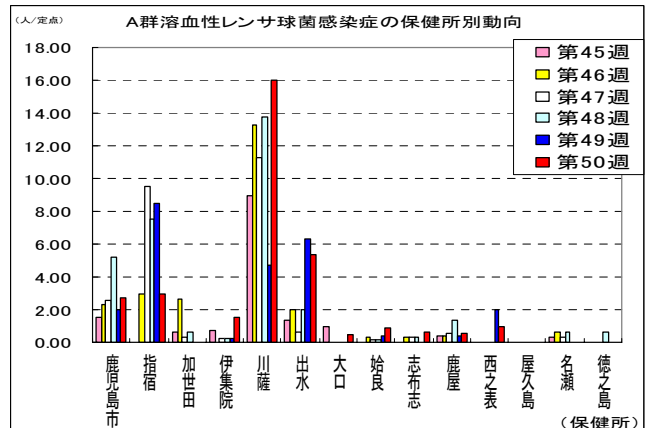
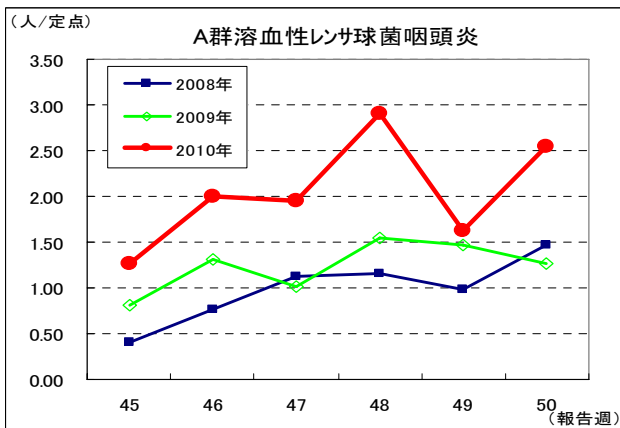
HI法(倍)	8倍未満	8倍	16倍	32倍以上	検査総件数 (人)
LA法(IU/ml)	~7	8~15	16~31	32~	
11月計	86	80	179	739	1,084
2010年累計 (%)	926 (7.4)	937 (7.5)	2035 (16.4)	8542 (68.7)	12,440

☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

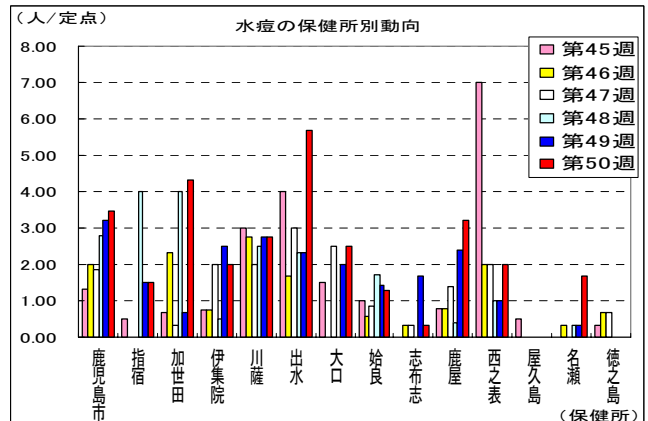
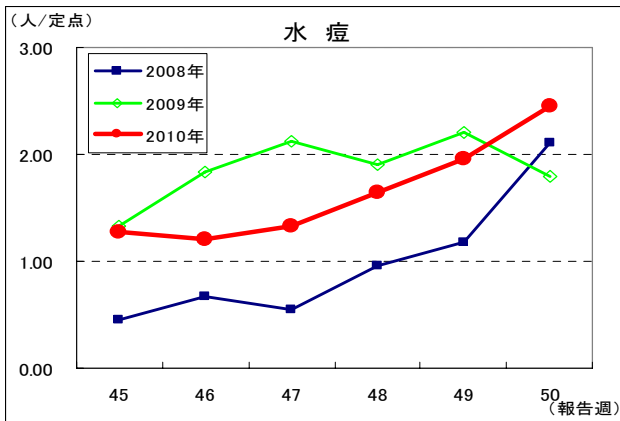
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (流行発生警報は開始基準値 8.0 以上)

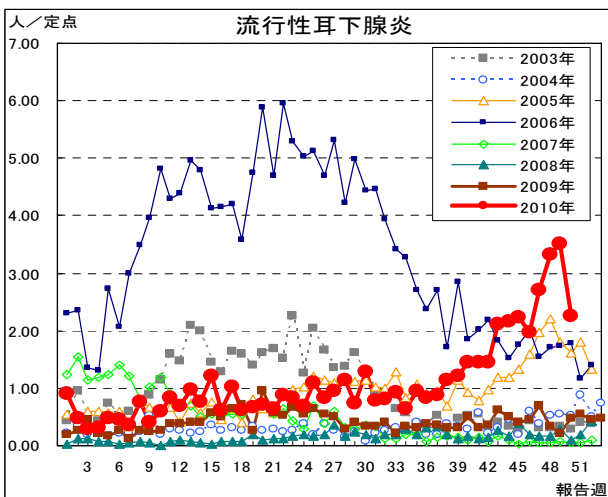


(3) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

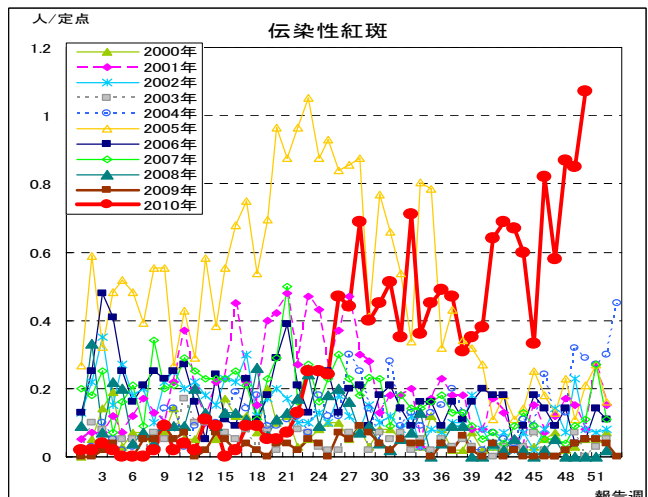


☆注目される感染症の発生状況

★流行性耳下腺炎の発生状況 (鹿児島県)



★伝染性紅斑の発生状況



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第50週
-------	-------	------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	171	1.84	6,714
	RSウイルス感染症	41	0.75	1,988
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	52	0.95	1,087
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	140	2.55	3,093
	○ 感染性胃腸炎	1,065	19.36	23,642
	○ 水痘	135	2.45	5,518
	○ 手足口病	2	0.04	2,756
	○ 伝染性紅斑	59	1.07	863
	突発性発しん	31	0.56	1,500
	百日咳	-	0.00	41
	○ ヘルパンギーナ	2	0.04	2,074
	流行性耳下腺炎	124	2.25	3,023
	眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00
○ 流行性角結膜炎		7	1.00	354
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	4
	無菌性髄膜炎	-	0.00	6
	○ マイコプラズマ肺炎	6	0.50	71
	クラミジア肺炎	-	0.00	3
報告数合計		1,835		52,740

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

	5週前 (2010年45週)	4週前 (2010年46週)	3週前 (2010年47週)	2週前 (2010年48週)	1週前 (2010年49週)	今週 (2010年50週)
インフルエンザ	2 0.02	27 0.29	62 0.67	117 1.26	117 1.26	171 1.84
RSウイルス感染症	29 0.53	38 0.69	18 0.33	48 0.87	43 0.78	41 0.75
咽頭結膜熱	24 0.44	29 0.53	27 0.49	28 0.51	51 0.93	52 0.95
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	70 1.27	110 2.00	107 1.95	160 2.91	89 1.62	140 2.55
感染性胃腸炎	280 5.09	343 6.24	421 7.65	579 10.53	820 14.91	1065 19.36
水痘	70 1.27	66 1.20	73 1.33	91 1.65	108 1.96	135 2.45
手足口病	4 0.07	4 0.07	6 0.11	4 0.07	1 0.02	2 0.04
伝染性紅斑	18 0.33	45 0.82	32 0.58	48 0.87	47 0.85	59 1.07
突発性発しん	29 0.53	28 0.51	27 0.49	30 0.55	32 0.58	31 0.56
百日咳	1 0.02	-	2 0.04	-	1 0.02	-
ヘルパンギーナ	4 0.07	3 0.05	3 0.05	5 0.09	1 0.02	2 0.04
流行性耳下腺炎	122 2.22	108 1.96	149 2.71	183 3.33	193 3.51	124 2.25
急性出血性結膜炎	-	-	1 0.14	-	-	-
流行性角結膜炎	4 0.57	4 0.57	7 1.00	4 0.57	3 0.43	7 1.00
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	1 0.08	2 0.17	2 0.17	2 0.17	4 0.33	6 0.50
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	1 0.08	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年50週(平成22年12月13日～平成22年12月19日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	171	1.84	41	0.75	52	0.95	140	2.55	1065	19.36	135	2.45	2	0.04	59	1.07	31	0.56
鹿児島市	91	3.96	23	1.77	15	1.15	35	2.69	411	31.62	45	3.46	2	0.15	36	2.77	12	0.92
指宿	1	0.33	-	-	1	0.50	6	3.00	18	9.00	3	1.50	-	-	-	-	1	0.50
加世田	26	4.33	-	-	-	-	-	-	18	6.00	13	4.33	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	4	1.00	6	1.50	48	12.00	8	2.00	-	-	6	1.50	1	0.25
川薩	1	0.14	1	0.25	7	1.75	64	16.00	61	15.25	11	2.75	-	-	4	1.00	3	0.75
出水	-	-	3	1.00	2	0.67	16	5.33	57	19.00	17	5.67	-	-	-	-	1	0.33
大口	1	0.33	2	1.00	-	-	1	0.50	13	6.50	5	2.50	-	-	-	-	1	0.50
始良	19	1.73	-	-	7	1.00	6	0.86	173	24.71	9	1.29	-	-	8	1.14	10	1.43
志布志	6	1.20	-	-	-	-	2	0.67	60	20.00	1	0.33	-	-	1	0.33	-	-
鹿屋	24	3.00	2	0.40	15	3.00	3	0.60	175	35.00	16	3.20	-	-	4	0.80	1	0.20
西之表	2	1.00	10	10.00	1	1.00	1	1.00	7	7.00	2	2.00	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	10	3.33	5	1.67	-	-	-	-	1	0.33
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	11	3.67	-	-	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	2	0.04	124	2.25	0	0.00	7	1.00	0	0.00	0	0.00	6	0.50	0	0.00
鹿児島市	-	-	2	0.15	60	4.62	-	-	5	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	6	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	14	3.50	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2.00	-	-	-	-	1	1.00	-	-
出水	-	-	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	6	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	19	2.71	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	8	2.67	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	7	1.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年50週(12月13日～12月19日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ 報告数	171	-	2	9	8	10	15	11	17	12	7	10	38	2	8	11	8	2	-	1	-
インフルエンザ 定点当り	1.84	-	0.02	0.10	0.09	0.11	0.16	0.12	0.18	0.13	0.08	0.11	0.41	0.02	0.09	0.12	0.09	0.02	-	0.01	-
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症 報告数	41	6	9	14	8	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症 定点当り	0.75	0.11	0.16	0.25	0.15	0.04	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 報告数	52	-	4	18	9	8	2	2	3	4	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 定点当り	0.95	-	0.07	0.33	0.16	0.15	0.04	0.04	0.05	0.07	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 報告数	140	1	2	9	15	14	15	19	12	10	16	13	11	1	2	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点当り	2.55	0.02	0.04	0.16	0.27	0.25	0.27	0.35	0.22	0.18	0.29	0.24	0.20	0.02	0.04	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 報告数	1065	4	60	192	141	114	78	82	56	32	35	25	97	18	131	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 定点当り	19.36	0.07	1.09	3.49	2.56	2.07	1.42	1.49	1.02	0.58	0.64	0.45	1.76	0.33	2.38	-	-	-	-	-	-
水痘 報告数	135	4	13	24	28	30	8	11	8	4	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
水痘 定点当り	2.45	0.07	0.24	0.44	0.51	0.55	0.15	0.20	0.15	0.07	0.05	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 報告数	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 定点当り	0.04	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 報告数	59	-	1	3	1	5	11	11	6	8	2	5	6	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 定点当り	1.07	-	0.02	0.05	0.02	0.09	0.20	0.20	0.11	0.15	0.04	0.09	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 報告数	31	1	20	9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 定点当り	0.56	0.02	0.36	0.16	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 報告数	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 定点当り	0.04	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 報告数	124	-	2	5	18	23	24	15	11	12	4	5	4	-	1	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 定点当り	2.25	-	0.04	0.09	0.33	0.42	0.44	0.27	0.20	0.22	0.07	0.09	0.07	-	0.02	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎 報告数	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	2	1	-
流行性角結膜炎 定点当り	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.14	0.29	-	-	0.29	0.14	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 報告数	6	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 定点当り	0.50	-	0.17	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-